

第12回アジア栄養学会議

12th Asian Congress of Nutrition (ACN2015)



スポンサー募集要項

主 催

公益社団法人日本栄養・食糧学会

共同主催（予定）

日本学会議

母体団体

アジア栄養学会連合 (FANS)

ご挨拶



この度、第12回アジア栄養学会議(12th Asian Congress of Nutrition, ACN)が、2015年5月14日(木)から18日(月)の5日間にわたり、神奈川県横浜市で開催されることになりました。

アジア栄養学会議は、アジア栄養学会連合(Federation of Asian Nutrition Societies, FANS)により4年に一度開催される国際会議です。1971年に第1回のアジア栄養学会議がインドのハイデラバード市で開催され、1973年にフィリピンのマニラ市で開かれた第2回アジア栄養学会議の時に正式にアジア栄養学会連合が発足しました。この時に、日本栄養・食糧学会は日本を代表してFANSに加盟しました。当時の加盟国は日本を含め14か国でしたが、いまは18か国に増えています。アジア栄養学会連合の目的は、栄養科学と食糧科学の専門家が集うアジア栄養学会議の開催を通して、アジア地域の社会の発展、人々の生活の質の向上、栄養と食品に関する諸課題の解決、そして健康福祉に貢献することです(FANS Newsletter 2011より)。我が国では、1987年に大阪市で開催された第5回アジア栄養学会議について、今回は2回目の28年ぶりの開催になります。

日本栄養・食糧学会は、敗戦後の我が国の栄養不足に専門家が対処するため、1947年に設立されました。65年の歴史をもち、約4500名の会員から成っています。栄養科学と食糧科学を連携させた新しい学問領域を、医学とも深い関係を持ちつつ、開拓・発展させてきました。これにより本会は、我が国の健康長寿の推進とこれを支えた食品産業の発展に学術面から大きく貢献してきたといえるでしょう。

現在では、栄養過多、生活習慣病、老化性障害への対応など、社会環境の変化を反映して研究対象も変移し、多様化、深化してきております。今後、一層の研究の進展が期待されますし、栄養不足から栄養過多に至る諸課題についての本会会員のこれまでの研究成果は、とくにアジア地域のこれからの健康福祉の増進に大きく貢献することでしょう。この観点からの国際連携は、公益社団法人としての本会の重要な活動のひとつです。2015年に開催される第12回アジア栄養学会議(ACN2015)は、まさにこれまでの我が国の栄養科学・食糧科学研究の成果を集大成する事業です。そこには、日本学術会議とともに、産業界・経済界との強い連携が必須であります。確固とした協力体制のもとで、アジアや世界中から集まる専門家とともに、本会そして関連学会の中堅・若手研究者にもベテランに負けずにこの国際会議で大いに活躍してもらいましょう。

本会議では、プラチナ、ゴールド、シルバー、ブロンズ、コングレスパートナーの5つのパッケージスポンサーをはじめとして、共催セミナーや各種アイテムスポンサー、展示ブースなど、各種用意いたしました。各企業・関係団体の皆様におかれましては、自社製品やサービスを宣伝いただける絶好の機会になるものと思います。是非この機会にご参加いただけますようご案内申し上げます。

我が国を含めたアジア地域の人々の一層の健康増進と社会の発展を期待して、この第12回アジア栄養学会議開催の意義と重要性をご理解いただき、本会議の成功のために、ご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

第12回アジア栄養学会議

組織委員会委員長 宮澤 陽夫

開催概要



名 称	第12回アジア栄養学会議 12th Asian Congress of Nutrition (ACN2015)
会 期	平成27年5月14日(木)～18日(月) 5日間
会 場	パシフィコ横浜 〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1 TEL:045-221-2121
主 催	公益社団法人日本栄養・食糧学会
共同主催(予定)	日本学術会議
母体団体	アジア栄養学会連合(FANS)
全体テーマ	みんなの健康長寿のための栄養と食糧 Nutrition and Food for Longevity: For the Well-Being of All
分科会テーマ	<p>Basic Nutrition (基礎栄養学)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Nutritional Biochemistry (栄養生化学): タンパク質・アミノ酸、炭水化物、脂質、ビタミン、ミネラルなど ・Nutritional Physiology (栄養生理学): エネルギー代謝、免疫、認知、栄養と老化、ニュートリゲノミクス、など ・Food Science (食品科学): 機能性食品、食品技術、食品強化、栄養補助食品、など <p>Applied Nutrition (実践栄養学)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Clinical Nutrition (臨床栄養学): 非感染性疾患、肥満、糖尿病、循環器病、がん、低栄養、など ・Nutritional Epidemiology (栄養疫学): 栄養アセスメント、栄養の二重苦、母子栄養、非感染性疾患と 栄養、栄養と老化、など ・Nutrition Education/Community Nutrition (栄養教育/地域栄養): 栄養教育、地域栄養活動、食事サービス・給食管理、食環境、ヘルスプロモーションと栄養、など ・Public Health Nutrition (公衆栄養学): 健康・栄養政策、栄養のスケールアップ、食品安全保障、健康格差と栄養、災害と栄養、など
構 成	<p>セッション: 基調講演、シンポジウム、討論会、ポスター発表、ランチョンセミナー、一般向け公開講演会等</p> <p>社交行事: ウェルカムパーティー、コンGRESディナー、教育ツアー 展示会</p>
使用言語	英語
参加予定国・地域	<p>バングラデシュ、中国、インド、インドネシア、イラン、日本、韓国、レバノン、マレーシア、パキスタン、フィリピン、シンガポール、スリランカ、台湾、タイ、ベトナム、香港、モンゴル、オーストラリア、ラオス、ニュージーランド、ベルギー、イギリス、デンマーク、ドイツ、フィンランド、フランス、イタリア、ノルウェー、オランダ、ロシア、スペイン、スウェーデン、スイス、モロッコ、アメリカ合衆国、カナダ、メキシコ、アルゼンチン、ブラジル</p>
参加予定者数	<p>海外参加者 1,000人 国内参加者 3,000人 合計 4,000人</p>
公式サイト	http://acn2015.org/

ご協賛パッケージプランのご案内

下記の5つのスポンサーシップのパッケージプランを設定しております。

スポンサー区分	プラチナ	ゴールド	シルバー	ブロンズ	コンgresパートナー
ご協賛費用	¥10,000,000	¥5,000,000	¥3,000,000	¥1,000,000	¥500,000
ランチョンセミナー 開催選択権	●	●	●	-	-
展示スペース 利用選択権 (スペースのみ、但しコンgres パートナーのBタイプは基礎小間 渡し)	● Aタイプ* 最大 6小間分	● Aタイプ* 最大 3小間分	● Aタイプ* 最大 1小間	● Bタイプ* 最大 2小間	● Bタイプ* 最大 1小間
会議関係印刷物に企業名・ロゴ を各区分のスポンサーとして企 業名を掲載	●	●	●	●	●
会議ウェブサイト企業名・ロゴを 各区分のスポンサーとして企業 名を掲載し、企業HPをリンク	●	●	●	●	●
コンgresバッグへの販促物 封入権	●	●	-	-	-
会議へのご招待	最大 10名分	最大 5名分	最大 3名分	最大 1名分	-
ACN2015スポンサーPR権	●	●	●	●	●

*Aタイプ：3m×3m/小間
Bタイプ：1.8m×0.9m/小間

共催セミナー、スポンサードシンポジウム、 広告のご案内



アイテム種類	内 容				
共催セミナー	<p>ランチョンセミナー・イブニングセミナー シアター280-230席クラス： 600,000円（税込） シアター140-120席クラス： 400,000円（税込）</p> <p>※共催費には以下の内容が含まれます。 ①セミナー会場および控室使用料 ②会場付帯設備費(いす、机、ステージ、音響設備、照明など) ③講演機材費 ・PC発表用プロジェクター 1台 ・スクリーン 1台 ・座長、演者、進行係用卓上ライト 各1台 ・演者用レーザーポインター 1本 ④プログラム集掲載費(企業名、テーマ、演者・座長名)</p> <p>※下記費用は含みません(各社でご負担いただきます) ①参加者昼食代(ランチョンセミナー) ②参加者軽食代(イブニングセミナー) ③演者、座長への謝金および旅費・宿泊費 ④控室での飲食費・機材費 ⑤追加機材、看板装飾、運営要員 ⑥印刷制作物 ⑦同時通訳者・通訳機材(必要に応じて)</p>				
スポンサードシンポジウム (またはワークショップ)	<p>共催費 500,000円（税込） スポンサードシンポジウムは組織委員会と協賛企業との共催です。 シンポジウムの名称は協賛企業名を冠して「〇〇〇株式会社(協賛企業名など) シンポジウム：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇(シンポジウムテーマ)」と掲載されます。 自社製品の宣伝に終始することなく、出来るだけアカデミックな内容であるようにテーマ・内容を企画にご留意下さい。最終的には、組織委員会との協議のうえ、決定させていただきます。 (部屋の大きさと当日の運営は組織委員会に一任いただきます)</p>				
プログラム集(A4サイズ) への広告掲載	掲載頁		単価(税込)	仕様	募集数
	表2	1頁	180,000円	白黒 (カラー可)	1社
	表3	1頁	160,000円	白黒 (カラー可)	1社
	後付	1頁	80,000円	白黒	何社でも
	後付	1/2頁	40,000円	白黒	何社でも
表3対向	1頁	100,000円	白黒	1社	

その他スポンサーシップ アイテムのご案内



下記のようなアイテムへのスポンサーシップも募集いたしております。詳細はご相談ください。

アイテム種類	内 容
コンGRESバッグ	参加者へ配布するコンGRESバッグに、貴社名(ロゴ)をプリントいたします。エコバッグを想定しております。デザインや仕様につきましては、主催者に一任いただきます。
会議参加者が着用する名札のストラップ	ネームカード(参加者ID)のケースストラップに、貴社名(ロゴ)をプリントいたします。デザインや仕様につきましては、主催者に一任いただきます。

※その他スポンサーアイテムのご提案がありましたら、事務局へお寄せ下さい。

第12回アジア栄養学会議事務局

公益社団法人日本栄養・食糧学会

〒171-0014 東京都豊島区池袋3-60-5 フェイヴァーフィールド池袋203号

Tel 03-6902-0072 Fax 03-6902-0073 E-mail : eishokujimu@jsnfs.or.jp



第 12 回アジア栄養学会議 スポンサー申込書

「スポンサー募集要項」の記載事項を了承し、下記の通り申し込みます。

年 月 日

フリガナ 企業名・団体名(和文)	
フリガナ 企業名・団体名(英記)	
代表者名	印
ご住所	〒
フリガナ ご担当者名	
ご担当者部署名	
電話	
ファックス	
E-mail	

申込み内容

<input type="checkbox"/>	プラチナスポンサー		¥10,000,000
<input type="checkbox"/>	ゴールドスポンサー		¥5,000,000
<input type="checkbox"/>	シルバースポンサー		¥3,000,000
<input type="checkbox"/>	ブロンズスポンサー		¥1,000,000
<input type="checkbox"/>	コンgresパートナー		¥500,000
<input type="checkbox"/>	ランチョンセミナー(シアター280-230 席クラス)	<input type="checkbox"/> 5月15日 <input type="checkbox"/> 16日 <input type="checkbox"/> 17日	¥600,000
<input type="checkbox"/>	ランチョンセミナー(シアター140-120 席クラス)	<input type="checkbox"/> 5月15日 <input type="checkbox"/> 16日 <input type="checkbox"/> 17日	¥400,000
<input type="checkbox"/>	イブニングセミナー(シアター280-230 席クラス)	5月15日のみ	¥600,000
<input type="checkbox"/>	イブニングセミナー(シアター140-120 席クラス)	5月15日のみ	¥400,000
<input type="checkbox"/>	スポンサードシンポジウム ※テーマ・企画内容を書式自由にてご提出ください		¥500,000
	広告		
<input type="checkbox"/>	表 2	1 頁	¥180,000
<input type="checkbox"/>	表 3	1 頁	¥160,000
<input type="checkbox"/>	後付	1 頁	¥80,000
<input type="checkbox"/>	後付	1/2 頁	¥40,000
<input type="checkbox"/>	表 3 対向	1 頁	¥100,000
<input type="checkbox"/>	コンgresバッグスポンサー	ご相談下さい	
<input type="checkbox"/>	ストラップスポンサー	ご相談下さい	

合計 ¥ _____

第 12 回アジア栄養学会議事務局

公益社団法人日本栄養・食糧学会

〒171-0014 東京都豊島区池袋 3-60-5 フェイヴァーフィールド池袋 203 号

Tel 03-6902-0072 Fax 03-6902-0073 E-mail : eishokujimu@jsnfs.or.jp